

整理番号	HT29190	分野	医歯薬学	キーワード	義足・義手
------	---------	----	------	-------	-------

研究機関名	新潟医療福祉大学				
プログラム名	パラリンピックへの理解を深めよう！ ～義手・義足の調整と機能の体験～				
先生(代表者)	須田 裕紀(すだ ひろのり)義肢装具自立支援学科・講師				
自己紹介	私は、義肢装具士として働いております。義肢装具士は、怪我や病気による切断の場合に「義肢」、骨折や靭帯損傷による身体機能の低下の場合に「装具」を用いて、対象者を支援する専門職です。義肢装具について、スポーツを通して身近に感じてもらい、一緒にサポートする側の人が増えることを願ってます。				
開催日時・募集対象	平成29年8月22日(火)	受講対象者	中学生	募集人数	30名
集合場所・時間	新潟医療福祉大学		(集合時間)	9:30 ~ 9:50	
開催会場	新潟医療福祉大学 住所: 〒950-3198 新潟市北区島見町1398 アクセスマップ URL: http://www.nuhw.ac.jp/about/access.html				

内 容

義足や義手は、事故や病気によって手足の失った人が装着する人工の手足のことを言い、失われた手足の機能(歩く、支える、持つ、つまむ、など)を補います。その義足や義手は、適切に調整されていないと上手く使いこなすことができません。本企画では、体験用の義足や義手を調整と装着をしてもらい、義足では歩いたりアライメント調整を行い、義手では字を書いたり手を使ったりハビリティ訓練を体験します。この体験を通して、義肢装具やリハビリ分野の専門職に関心をもってもらえればと思います。



スケジュール	持 ち 物
9:30~9:50 受付	筆記用具 飲み物 内履き 汗ふきタオル 動きやすい服装
9:50~10:20 開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費説明)	
10:20~10:40 講義① 義肢装具の種類	
10:40~11:00 講義② 義肢装具の対象者(終了後 10分休憩)	
11:10~11:30 実習室見学	特 記 事 項 参加者は、模擬体験義足や義手を装着して歩行や日常生活の動作を行いますので、動きやすい服装でご参加ください。
11:30~12:00 体験実習① 義足の調整の方法	
12:00~13:00 お昼・休憩	
13:00~13:40 体験実習② 義足の調整と歩行(終了後 10分休憩)	
13:50~14:30 体験実習③ 義手の調整の方法(終了後 10分休憩)	
14:40~15:20 体験実習④ 義手の調整と日常生活の動作	
15:30~15:50 修了式(アンケート記入、未来博士号の授与)	
解散	

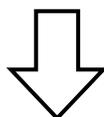
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	新潟医療福祉大学 研究支援課 阿部 つばさ（あべ つばさ）
住所：	新潟市北区島見町1398
TEL 番号：	025-257-4455
FAX 番号：	025-257-4456
E-mail：	kenshien@nuhw.ac.jp
申込締切日：	平成29年7月31日(月)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、8月4日(金)までに郵便
(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生（代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
須田 裕紀	H27-29	若手研究(B)	15K16344	義足のアライメント設定に影響を及ぼす因子と評価項目の分析



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。